

平成30年6月定例胎内市教育委員会会議録

- 1 開会年月日 平成30年6月21日（木曜日） 午後1時00分
- 2 開催場所 黒川庁舎 第1応接室
- 3 出席委員 教育長 小谷 太一郎
委員 藤木 國裕
委員 浮須 與志夫
委員 加藤 直子
- 4 欠席委員 委員 中野 友美
- 5 説明のため出席した者
学校教育課長 佐久間 伸 一
生涯学習課長 池田 渉
管理指導主事 中村 祐 一
指導主事 池田 裕 之
- 6 事務局職員出席者
学校教育課係長 梅津 真 樹
学校教育課主事 三宅 亨
- 7 議事日程
日程第1 開会宣言

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 前回会議録の承認

日程第4 事務局の報告
(教育長、学校教育課長、生涯学習課長、管理指導主事、指導主事)

日程第5 議 事
議第14号 胎内市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について

議第15号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に伴う
学識経験者の選任について

日程第6 報 告

報告第25号 就学援助児童・生徒数について

報告第26号 学区外就学・区域外就学の許可等について

報告第27号 共催・後援事業について

○2018中条JCサマーキャンプ

○「女性コーラス・みずばしょう」発表会

○文藝賞第11回「阿賀北ロマン賞」公募事業

その他 平成30年度新潟県市町村教育委員会連合会定期総会について

8 審議の経過及び結果

日程第1 開会宣言

○ 教育長

ただ今から、胎内市教育委員会6月定例会を開会します。

日程第2 会議録署名委員の指名

○ 教育長

本日の会議録署名委員の指名については、浮須委員を指名します。

日程第3 前回会議録の承認

○ 教育長

最初に5月定例教育委員会会議録の承認について、お諮りいたします。事務局、説明をお願いします。

○ 事務局

(5月30日定例教育委員会会議録について説明)

○ 教育長

ただ今、事務局より5月定例教育委員会会議録について、説明がありましたが、何かご質問等ありますでしょうか。ないようですので承認いたします。

日程第4 事務局の報告

○ 教育長

次に、事務局の報告に移ります。最初に教育長の報告からお願いします。

○ 教育長

1 校長会の開催について

6月1日、校長会が開催されました。キーワードとして「学び続ける教師」ということで、話をさせていただきました。今年度、学習指導要領の周知徹底から移行措置、そして2020年（平成32年度）に小学校に於いては全面実施、中学校に於いては2021年（平成33年度）に全面実施ということで、「主体的、対話的で深い学びに向けた授業づくり」が求められています。その中で「主体的な学びの視点」、「対話的な学びの視点」「深い学びの視点」、この三点から、今後、それぞれ授業づくりについて研修を深めてほしいということをお願いをしました。また、新潟市の西区の事件を受け、子どもの安全、安心について、ボランティア等に呼びかけたり、保護者の方にも理解を求めたりしてほしいというお願いをしました。教職員の多忙化解消についても引き続き取組をしっかりとやってほしいという話をさせていただきました。

2 人事管理懇談会について

6月1日、新発田市で県と新潟市の管理主事が出席して人事管理懇談会が開催され、私と中村管理指導主事が出席しました。この中で、今年度の県の新採用教員は、小学校238名、中学校77名、特別支援学校32名の合計で347名ということで、養護教諭40名、栄養教諭5名、事務職員24名で合計416名の新採用者があったということです。昨年より、大変増えているわけですが、教員採用試験に対しまして、受験者が減ってきているという話がありました。県としても受験者の倍率を確保すべく、東京の大学に出向いて、さまざまなPRをおこなっているというような話を聞きました。教職員の質の低下を招かないように、いろいろな手段で教職員の受験者数を増やし、質の確保に努めたいということですが、さまざまな要因で受験者が減ってきているということで、新潟市も同様であるということなので、その対策は必要だと思います。場合によっては新潟で受験するだけではなくて、関東での受験も可能にするというような対策も必要なのではという声もありました。その中で、新潟市が新採用から5年経過した人を一定の枠で県の方へ交流人事を行っているわけですが、その人数も減ってきているという状況で、いずれは、その制度もなくなるのではという話がありました。大変よい制度であるので、ぜひ継続していただきたいということで要望させていただきました。検討しますということでした。

3 胎内市PTA連絡協議会の開催について

6月5日、胎内市PTA連絡協議会が開催されました。案内はありませんでしたが、各校のPTAの会長さんが集まる会であるということでお願いし、出席させていただきました。教職員の多忙化解消に向けての理解と部活動の適正化に向けた教育委員会の当面の方針について、理解をいただくということで話をさせていただきました。おおむね皆さんからは理解いただけたということで受け止めております。また、8月24日、25日に日本PTA全国研究大会新潟大会が開催されます。新発田市が分科会の会場となっており、こちらの方の協力もお願いしたところです。

4 「胎内市子ども見守りタイ」総会及び研修会について

6月7日、「胎内市子ども見守りタイ」総会及び研修会が開催されました。それぞれの学校でやっている「子ども見守りタイ」の活動等の報告がありました。新潟西区の事案を受けて、これまで以上に、子どもの見守り活動を登下校はじめ、「ながらパトロール」等を強化し、今年度も引き続きやっていくということが確認されました。

5 大阪北部地震による通学路の点検について

6月18日（月）、大阪北部地震で高槻市立寿栄小学校のブロック塀が壊れて4年生児童が亡くなったことを受けまして、文部科学省が緊急の点検を要請したところですが、県の保健体育課から緊急点検の要請がありました。施設係が中心に点検をしまして、特にブロック塀という部分については、2.2メートル以下ということで、1.2メートルを超える場合は、ひかえ壁を設置するということになっていますが、それに該当するものはありませんでした。ただ、私も各校を見回りまして、モニュメントがある学校が多かったのですが、それについては、普段の遊びでもそうですが、地震の際は近づかないという指導はしてあると思いますが、再度そういった指導は必要だと思いました。教育委員会関係で学校の施設については、きちんとやるべきところは、安全について万全をつくすということになりますが、民間の塀はいたるところにあり、通学路となるところにも危険なところもあるかもしれませんが、総務課の方でも施設等に危険なところがあれば対応について考えたいということでした。生涯学習関係の施設もたくさんありますが、再度点検をして一旦報告をし、集約をしてみようという動きが出ています。

6 胎内市要保護児童対策地域協議会の開催について

6月20日、要保護児童対策地域協議会が開催されました。私と佐久間課長、中村管理指導主事が出席しました。児童の虐待防止に対する会議ということで

す。ご承知のように東京都の目黒区に於いて、5歳の女の子が虐待を受けて亡くなるという事件が発生したばかりであります。国の方でも、関係関係会議を開いて、特に児童相談所や市町村の体制を強化するようという要請がありました。全国でも増えてきていて12万件、新発田児童相談所管内でも増えてきているということです。胎内市に於いては、昨年度の相談件数が30件で28年度が45件ということで、そんなに増えていないということでもあります。身体的な虐待、心理的な虐待、ネグレクトで性的な虐待は0件ということでした。それに対する個別の支援会議を開いたり、学校・教育委員会と情報共有をしたりして、これだけいろいろな取組をしているのに、「なぜこういう虐待が増えてくるのでしょうか。」という話も出されました。さまざまな要因があつて、一概には言えないかもしれませんが、新発田児童相談所管内に於いても昨年度比で約4割増となっており、過去最多となっています。このことについて、十分情報共有しながら取り組んでいかなければならないということが再度確認されました。以上です。

○ 教育長

ただ今の報告について、何か質問等は、ありますでしょうか。

○ 浮須委員

採用試験についてですが、昨年の倍率は、3倍を切って2倍くらいになったと聞いたのですが。

○管理指導主事

小学校で昨年は2倍を切っています。新潟市と県の取り合いみたいな状況にもなっています。新潟市は3倍くらいです。それにより質の低下が懸念されます。新採用も今年度胎内市は、6名でしたが、来年度はもっと増えるのではと思っています。

○浮須委員

市P連の話の中で、部活動の話があつたのですが、胎内市は、部活動の外部指導者の運用は始まっているのですか。

○管理指導主事

部活動指導者という文科省の取組は、まだ胎内市はやっていませんが、県のエキスパート事業を受けて、県と市が半分ずつ負担して20時間で9万円支払い、中条中学校と築地中学校に2名ずつ4名登録しています。今年は、8名登録したのですが、他市町村でも同じような取組があり、4名に減らされました。同じ学校

に外部指導者が入っているにもかかわらず、エキスパート事業のお金がもらえる方ともらえない方がいるというのは、おかしいので、今後は、市の予算を組んで、どうにかしてその不平等感を是正していこうと思います。今年度中に胎内市のガイドラインを作成したいと考えています。

○浮須委員

部活の回数は、減ってきているのですか。

○管理指導主事

基本的な方針は国や県のガイドラインの方が強いので、平日1日、土日いずれか1日で週2日間休むこととなっています。

○浮須委員

それに対して、子どもからの意見は出てないですか。

○管理指導主事

結局、いっぱい練習をしたいところは、保護者会活動にしています。中条中学校の柔道部とか、乙中学校のバレー部は外部指導者による保護者会活動としてやっているのですが、この縛りを受けないということになります。そうすると両極端で、いっぱい外部指導者によって練習をしていて、ガイドラインに沿わないところが県大会に出たりしているという状況です。

○ 教育長

保護者会活動もそれに準じて行ってくださいとなっているのですが、一旦、学校を離れると保護者の要請でやっているという状況も見受けられるといったところです。

○管理指導主事

ただ、高校では、まだ、特色化選抜がありますので、高校によっては部活動で県大会出場した生徒をとりますというのもありますので。難しい問題です。

○加藤委員

新採用の1年未満の離職はどのくらいありますか。

○管理指導主事

県の方の数値は、わからないのですが、実際に1年間条件付き採用期間で正式採用になっていませんので、そんなに多くはないです。ただ、県外に行く人は増

えています。昨年度も、きのと小学校でしたが、新採用2年目と3年目が普通退職で一人が宮城県に採用、もう一人が配偶者の関係で大阪の方へということでしたが、離職は多くはないです。

○加藤委員

学校の先生の採用の倍率が低いというのもそうですが、近年、12才の子がなりたい職業の中では学校の先生は、ベスト7に入っていないですね。

○管理指導主事

ブラックな報道とか、学校の教員は働きすぎだとか、保護者からクレームがくるとか、魅力ある職業になってない部分もあるのかもしれませんが、我々としては、それを伝えていくしかないかと思っています。幸いなことに、今年も多くの大学生が母校に来て教育実習を受けておりました。中条小学校にも男性2人、黒川中学校にも来ておりました。なりたいという子どもたちの夢を、私たちが少しでも育めればいいかなと思っています。

○加藤委員

大阪北部地震のブロック塀のことですが、先ほど、教育長から民間の通学路におけるブロック塀という話がありましたが、私の家の塀もかなり危ないブロック塀で、ひやひやしているのですが、この前ニュースで見たのですが、「地震の際はこの塀から離れてください。」というのがありましたが、対策として急務に建て直すことができないので、そのような手段でもいいのかなと思ったのですが。

○小谷教育長

民間に危険なブロック塀があった場合は、行政指導として改善するように指導ができるということです。特に通学路の安全ということであれば、補助金を出して早急に改善をしていただくということもできる。ということですが、それが現状を把握しながら、どれくらいあるのかということになりますが、経費もかかりますし。そういった場合は、民間任せというのではなく、行政指導という形でやっていただくということになるかと思います。

○加藤委員

地震だったとはいえ、通学路をきちんと歩いていたゆえの被害でしたね。

○教育長

まず、第1段階として、学校や施設において定められた建築基準を守られていないものはないか、きちんと点検しなければならないと思いますが、危険なとこ

るは限りなくありますので、そういったところから離れるとか、頭を覆うなど、子どもたちに危険回避能力を身につけさせる指導をしていかなければならないと考えています。

○藤木委員

児童虐待の件についてですが、非常に心が痛みます。段々ひどくなってきているように思いますが、児童相談所は新発田にあって、胎内市にはないですね。もう少し、きめ細かく接遇できないかと思うのですが。児童相談所と虐待する親は対立軸となっている印象がありますが、虐待している親も自分の気持ちをセーブできないで困っている親もいると思います。そういった人たちが「自分の子どもを何とかしてください。」と駆けこめるような体制、それに対して、手を差し伸べる体制が必要だと思います。虐待によって子どもが亡くなったりするほとんどの例は、児童相談所がかかわっているわけですね。児童相談所は、虐待している親を捜査するイメージがありますが、そういうあり方だと虐待している親は救われないのではないかと思います。

○ 教育長

家庭の支援なども行ってきているにもかかわらず、どうして虐待が増えてきているのか。胎内市としてもいろいろな取組をしていて、たとえば、家庭訪問事業の「養育訪問事業」で乳幼児の全戸訪問で去年は174世帯訪問をしています。「子育て支援講座」ということで、生後2カ月から5カ月の第1子の母親を対象に育児に対するプログラムもやっていて、父親に対しても「パパ、ママ学級」という支援をやっています。胎内市としても子育て世代包括支援センターということで、母子保健業務と児童家庭相談業務を一体的に支援できる体制はできてきているということですが。

○管理指導主事

昨年1人、今年1人ずつ新発田児童相談所も人員を増やしています。件数も増えてきていますが、いじめと同じようにハードルが低くなってきていて、情報過多になってきているのも増えてきている要因の一つです。学校が、第1発見者になって毅然とした態度で「子どもの命」第1に考えて対応してほしいということと、警察と連携していくということで情報提供、保護ということになっていくかと思っています。われわれも、かなり児童相談所と話し合う機会が増えてきていますが、生命第一、安心安全第一に考えていきたいと考えています。

○加藤委員

今の子どもたちは、身内に対する暴力の認識があまいと思います。親子や兄弟

であっても、絶対に暴力をふるってはいけないということを伝えていかなければならないし、そういった教育はとても大事だと思います。

○教育長

他に何かありますでしょうか、ないようですので、次に学校教育課長の報告をお願いします。

○学校教育課長

1 通学路の安全対策について

新潟市西区の女児殺害事件を受けて、通学路の安全対策については、例年、各学校から通学路の危険箇所について教育委員会へ報告してもらい、特に改善が必要な箇所については、各関係機関と合同点検を実施し、対策をとっているところです。今回の事件を受けて、不審者やクマの出没といったようなことで、通学上危険と思われる箇所を各学校から上げてもらい、教育委員会で、その現状をしっかりと把握し、現場確認等を行いたいと考えています。これに関連しまして、加藤委員の方から、聖籠町のように下校時間に合わせて防災無線を流すという提案をいただきました。その点について私の方から総務課の防災担当に相談させていただきましたが、これから毎日、ずっと流すということについて、すぐにやれるという判断にいたりませんでした。それで、市長を含めた庁議で協議させていただきました。結果、まずは、子どもを見守る風土づくりは、いくつか方策が考えられるので、防災無線の呼びかけについては、最後の手段であるということ、今はしないということに至りました。子どもを見守る風土をどのように作り上げていくか、これから市長部局と詰めていきたいと思っておりますので、ご理解いただきたいと思っております。

2 6月定例会の一般質問について

6月定例会（第2回定例会）の教育委員会に関する一般質問について説明させていただきます。（以下一般質問事項について資料に基づき説明）

- ・小学生、中学生の登下校及びスクールバスについて
- ・生涯学習施設について
- ・安全で安心なまちづくりについて
- ・子育て支援策について
- ・胎内リゾート活性化10年の総括と今後の課題について
- ・地域の防犯対策について
- ・AEDの効果的活用について
- ・子育て支援・介護保険・教育環境の整備等について
- ・学校関連について

3 阿賀北ファームから学校給食の豚肉の提供について

この4月から胎内市内にあります阿賀北ファームという養豚をしている会社の方から地域貢献として、地産地消の取組で、学校給食に市内産の豚肉を無償で提供したいという申し出がありまして、4月から長期休業中を除く10カ月間、毎月1回ということで豚肉を提供させていただいております。6月26日に、阿賀北ファームの方をお招きして、築地小学校で給食の交流会を予定しています。新聞社も取材に来るといことです。尚、仲介業者としてJA胎内市が入っております。全て加工もしていただいた中で手間もかからず、おいしい肉を提供できているところであります。追って市報等でも周知させていただきたいと思っております。以上です。

○ 教育長

ただ今の学校教育課長の報告について、何かご質問等は、ありますでしょうか。

○加藤委員

防災無線の件、ありがとうございました。このような事件があったことを忘れないというのが大事だと思いますし、犯罪者の傾向を知るといのも一つの防犯になっていくと思います。

○ 教育長

そのほかいかがでしょうか。ないようですので、次に生涯学習課長の報告をお願いします。

○ 生涯学習課長

1 「わたしの主張大会」の案内について

7月27日（金）、「わたしの主張大会」が開催されます。みなさんにご案内をしておりますが、都合がよろしければおいでいただきたいと思っております。審査員の方は協議していただいた結果、中野委員にお願いすることとなりました。

2 成人式の案内について

8月15日の成人式のご案内をお配りしてありますが、お盆の最中で恐縮ですが、都合がよろしければおいでいただきたいと思っております。今年の対象者は、平成9年4月2日から平成10年4月1日に生まれた方で、1日でも胎内市に住所を有した方437名が対象者となっています。その中で、転出した方160名には案内は出せないのですが、277名の方にご案内を差し上げます。その案内の中に、友だちで、どこかに引っ越した方がいたら、その方も対象となるので、是非、誘ってくださいというような文書をお配りにしております。電話等で連絡をいただければ

ば、受付するような形で対応しようと思っています。

3 「文芸たいない」の執筆について

「文芸たいない」の「巻頭言」ということで、毎年、教育委員の方に代わり番に書いていただいておりますが、今年は45周年ということで、0と5のつく年は教育長にお願いするという事になっていましたので、今年は教育長に依頼が来ましたので教育長に書いてもらうことになりました。よろしくお願ひします。以上です。

○ 教育長

ただ今の生涯学習課長の報告について、何かご質問等は、ありますでしょうか。ないようですので、次に管理指導主事の報告をお願いします。

○ 管理指導主事

1 教職員の事案

- ・交通加害事故について
- ・教員の病気休暇について

(詳細省略)

○ 教育長

ただ今の管理指導主事の報告について、何かご質問等は、ありますでしょうか。ないようですので、次に指導主事の報告をお願いします。

○ 指導主事

1 児童・生徒の事案

- ・児童の非行事故（万引き）
- ・児童の非行事故（ズボン下ろし）
- ・児童の傷害事故（交通事故）
- ・児童の傷害事故（水難事故）
- ・児童の虐待（ネグレクト）

(詳細省略)

2 コミュニティ・スクール研修会の開催について

7月13日、コミュニティ・スクール研修会を開催いたします。「文部科学省CSマイスター」の「小見まいこ氏」に来ていただきまして、平成32年度に全小中学校がコミュニティ・スクールになるわけですのでその研修をしていきたいと考えています。教育委員の皆さんも都合がございましたら、参加していただきたいと

考えています。

3 教職員向けのたより「自由創新」について

教職員向けのたより「自由創新」を、この度発刊いたしました。「自由創新」は會津八一の題字であります。教職員にとって有益な情報を発信し、胎内市教育委員会の施策について共通理解を図るということで発刊しました。年間6回を予定しておりますが、ご覧いただきたいと思っております。以上です。

○ 教育長

ただ今の指導主事の報告について、何かご質問等は、ありますでしょうか。
(各委員より児童生徒の案件について質疑 詳細省略)
事務局の報告は、以上で終わります。

日程第5 議 事

○ 教育長

次に議事に移ります。議事に入ります。「議第14号 胎内市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について」を議題とします。

議第14号 胎内市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について

<議事録非公開>

○ 教育長

次に、「議第15号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に伴う学識経験者の選任について」を議題とします。

議第15号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に伴う学識経験者の選任について

<議事録非公開>

日程第6 報 告・その他

○ 教育長

次に、報告に移ります。「報告第25号 平成30年度就学援助児童・生徒の認定等について」、学校教育課長説明をお願いします。

(資料に基づき説明)

<議事録非公開>

○ 教育長

次に、「報告第26号 学区外就学・区域外就学の許可等について」学校教育課長報告をお願いします。

(資料に基づき説明)

<議事録非公開>

○ 教育長

次に、「報告27号 共催・後援事業について」担当課長説明をお願いします。

○ 学校教育課長

(以下事業について資料に基づき報告)

○2018中条JCサマーキャンプ

○ 生涯学習課長

(以下事業について資料に基づき報告)

○「女性コーラス・みずばしょう」発表会

○文藝賞第11回「阿賀北ロマン賞」公募事業

○ 教育長

ただ今の報告について、何か質問等ありますでしょうか。ないようですので、報告は終わります。

○ 教育長

次に、「その他」に入ります。事務局、お願いします。

○ 事務局

- ・平成30年度新潟県市町村教育員会連合会定期総会について
- ・今後の予定について

○ 教育長

それでは、次回7月定例会の日程についてお諮りします。何時がよろしいでしょうか。

7月26日(木)午前11時00分からこの会場をお願いします。

以上で、6月定例教育委員会を閉会といたします。

午後2時30分 閉会

平成30年7月26日

教 育 長 小谷 太一郎

会議録署名委員 芳須 潤志夫